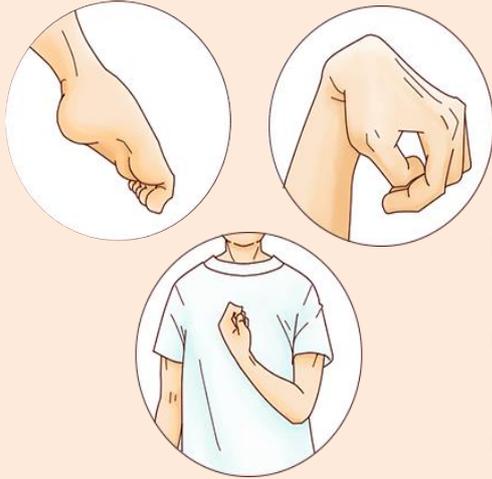


ボツリヌス療法について



脳卒中や脊髄損傷に代表される神経の病気では、「^{けいしゆく}痙縮」といわれる手や足の筋肉の硬さが残り、生活の妨げになることがあります。

入浴、手洗い、爪切りなどが **やりにくい**

つま先がひっかかって **転びそう**

手足の指が曲がったままで **痛い!**

これらは、痙縮が日常生活に及ぼす悪影響の一部です。

ボツリヌス療法

つっぱり、こわばっている筋肉に、直接お薬を注射します。
注射した筋肉のつっぱりやこわばりをやわらげます。

- 手足の筋肉がやわらかくなり、動かしやすくなります。
- 関節が固まって動きにくくなるのを予防します。
- 関節が変形するのを予防します。
- 痛みを和らげる効果が期待できます。

★リハビリテーションを組み合わせることで効果が期待されます。



当院でのボツリヌス療法の流れ

予約

袖ヶ浦さつき台病院 予約センター（0438-60-1141）に

「ボツリヌス療法の相談・受診をしたい」と、お伝え下さい。

診察

毎週木曜日 14:00～16:30 リハ科外来で、リハ専門医がご病気の経過を確認し、

ボツリヌス療法によって改善が得られるかどうかの適応の判断をいたします。

治療当日

患者様の状態や状況に併せて、入院あるいは外来でおこないます。治療にかかる時間は、20分～40分です。
効果は2～4日程度で出始めます。

治療後

リハビリテーションと組み合わせることでより効果的が得られます。

医師と相談をしながら、リハビリテーションのスケジュールを決めます。

診療は予約制になります。

ボツリヌス療法の受診に関するお問い合わせは

【予約センター：0438-60-1141】

社会医療法人社団さつき会

袖ヶ浦さつき台病院

リハビリテーション科